

1. 開催日 平成31年2月21日(木)
2. 開催場所 株式会社ニューメディア 大会議室
3. 委員出席
 - 委員総数 6名
 - 出席委員 6名
 - 出席委員 武田正隆、金子聡子、竹田広幸、
齋藤 尚、齋藤哲裕、須貝広大
 - 放送事業者側出席者 小松久弘(常務取締役本社経営戦略本部
総務担当役員)
伊藤優子(取締役米沢センター長)
佐藤大輔(米沢センター業務部長)
松田典子(米沢センター業務部
メディア企画課 課長)
渡部剛士(CCSスタジオ 専務取締役)
金 順治(CCSスタジオ 制作課長)
鈴木朗子(CCSスタジオ 制作係長)
4. 議 題
 1. 委嘱状交付
 2. 会社代表挨拶
 3. 御審議
 4. 報告
 5. その他
5. 議事の概要
 1. 開会
 2. 御審議
 - 「Mornig クローバー」
毎週月曜～金曜 7:00～10:00
 - ※朝の生活情報番組。ニュース、天気・交通、行政
からのお知らせや置賜地域の今日の動きなどに加え、
リスナーのメッセージやリクエストに応え、一日の始
まりに元気を届ける番組。
 3. 報告
 4. その他

6. 審議内容

A委員

- ・特に交通情報が明確に伝えられていて、分かりやすい
- ・朝らしく爽やかさがあって、良い

B委員

- ・地域の得たい情報がしっかりと得られる
- ・電話インタビューの音声聞き取りにくい

C委員

- ・ゲストの出演内容から関連づいた曲の紹介はストーリー性があり良い
- ・若年層に向けたコーナー、時間があっても良いのではないか

D委員

- ・生活情報がしっかりと伝えられている
- ・記憶に残る番組作りをしている

E委員

- ・インタビューコーナーではその人の人柄や魅力も含まれた情報を得られる
- ・年齢、ジャンルなど幅広く取り組めばさらに良くなる

F委員

- ・地域メディアとして、伝統・歴史・文化を継承していく必要もある一方で、新しい取り組みや若年層にラジオを聞いてもらえる工夫を取り入れてみてはどうか
- ・ゲストやリスナーの人柄に触れることができるのも情報番組の魅力の一つである

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

- ・文化の継承をしつつも若年層に関心を持ってもらえるような構成にする

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

平成31年2月28日（木） FM生放送で公表

平成31年2月28日（木） 自社ホームページに掲載

9. 次回の番組審議会開催予定

次回は平成31年5月16日（木）に開催予定